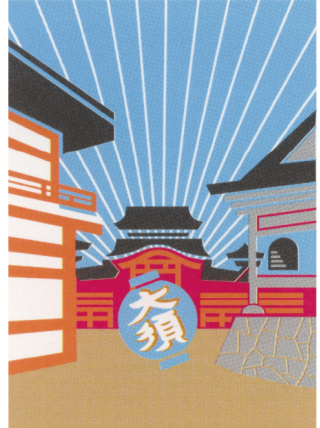


承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 柴岡正将 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹事 加藤巳千彦 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

ロータリーは
世界をつなぐ

R.I. 会長
マーク・ダニエル・マローニー



第1719回例会

令和元年
7月4日(木)
会長幹事所見
於名古屋東急ホテル
出席計算数
46名中41名出席
出席率89.13%
前々回出席率
82.98%



例会プログラム

- ★18-19年度表彰状披露
- ・R-I意義ある奉仕賞
- ・ガバナー特別賞
- ★新旧会長・幹事バツシ継承
- ★誕生日のお祝い
- ★高木青少年奉仕副委員長
- ・派遣青少年交換学生見送案内
- ・お餞別協力のお祝い
- ★横川親睦活動委員
- ・納涼夜間例会案内
- ★会長幹事所見

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」

指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

尾上昇さんゲスト

豊証券株式会社
常務取締役 松岡 毅さん

ピクチャー

あまP.C 酒井 和雄さん

ニコボックス

皆様よろしくお願ひします。
柴岡 正将
今年の幹事を務めさせていただきました。よろしくお願ひいたします。
加藤巳千彦
喜寿になりました。小笠原和俊
新年度柴岡丸の出航を祝って。
吉田 隆彦
新年度エール!!を送ります。
浅野 彰



今年度もオオスシンガースがソングリーダーを務めます。よろしくお願ひします。
鬼頭 茂成
今年一年親睦活動委員会です。よろしくお願ひします。
岩崎 征一
柴岡会長パンコックでのカレー

会長挨拶・会長所見

会長 柴岡 正将

皆さんこんにちは。名古屋大須ロータリークラブ第36代会長を仰せつかりました柴岡です。

ちょうど2年前、当時の岡村会長と春日井幹事の訪問を受け、会長の指名をいただきました。ロータリーには、ノーはないという言葉をお聞き出し承諾しました。この一年間、何をやるのか、会長として何をしたらいいのかと考えました。

結局、今現在も不明であります。ただ、最初で最後1回限りの会長を務めるからには、悔やまないで会員の皆様を楽しめる、そしてそれ以上に私も楽しめる、そんな一年にしようと思ひました。

名古屋大須ロータリークラブ10周年の時、尾上会長、萩原幹事の折、入会をさせていただきました。25年が経過しました。社会がめまぐるしく変化し、それに合わせてロータリークラブも大きな変化を

例会ありがとうございました。加藤幹事と一年間頑張ってください。松本前会長お疲れ様でした。
内藤 明・春日井和良
今年一年よろしくお願ひ致します。神谷さつき
誕生日と結婚記念日です。
吉田 憲一
妻の誕生日です。
佐々木 功



余儀なくされていると思ひます。そんな中で、会長としての本年度のテーマを「楽しいロータリーライフ FUN ROTARY LIFE」としました。楽しくロータリー生活を送ろう、何をやるにも楽しんでやる、この思いです。

私の入会時は栄のプリンススグーデンホテルが例会場でした。会員数が100名を超え、例会場が手狭でこれ以上増強が続くと入りきれない状況となりました。当時の役員の方が探求めた新しい会場が今日の名古屋東急ホテルでした。私は、毎週木曜の東急の例会に来るのが楽しみでした。料理も美味しいものが食べられる。卓話も楽しい。時々の夜間例会で、二次会も三々も設定されて、不謹慎かもしれませんが夜も楽しいひと時でした。これすべてロータリーのおかげと思ひていました。最初の親睦活動委員長の時、お酒を飲まれない吉田隆彦さんも二次会で錦へ同行いただきましたこと、はっきり記憶に残っています。

当時、名古屋大須ロータリークラブといえは青少年交換といわれるようになっていましたが、以前は国際奉仕委員会の管轄でした。名古屋大須ロータリークラブでは毎年1、2名の派遣と受入れを行い、地区の青少年交換留学生10名程度を全員、月に一回位事務局に集めて、国際奉仕委員会、留学生一体となって色々な奉仕活動をしました。寸劇のようなことや言葉遊び、中区内の小学校訪問で披露したり、メタカのプロゼントを行ったりして常に2760地区の中心として活動しました。夜遅く、各家庭へ留学生を帰す相談をしたりもして、楽しくも忙しいロータリーライフでした。川畑さんとマリ・クリスティーヌさんと一緒にタイの山奥へ出かけ学校施設を寄付したり、飲み水の機器を設置したりの奉仕活動も楽しい思い出です。

また、わがクラブの現状会員数はピーク時のほぼ半減となりました。ここに至るには原因は様々ですが、当時と比べ経済状況が悪すぎたのではないと思います。仕事が忙しくて例会に出られない、一理あります。しかし、ゴルフ、麻雀、山登り、合唱、ワイン同好会など盛会のようです。やはり、それは出席が楽しいのではないと思います。通常例会を楽しく、夜間例会を楽しく、奉仕も楽しくできることが会員の出席を促すのではないかと考えます。

楽しい名古屋大須ロータリークラブに人が呼べるのが大切だと思います。会員組織委員長に、親睦活動委員会とコラボレーションして会員増強をしていくこともお願いしました。100人を超える手狭だと、このホテルに変わったのですが、そこをピークにずっと下り坂です。ロータリー全体がそうなのです。一昨年度、歴史的に退会者が出る記録がRで打ち立てられたそうです。補充するだけでなく、退会防止のためにもわくわくするロータリークラブでありたいと思います。Rも記録的な数字に對処する為に、規定審議会で多様性という



COUNCIL ON LEGISLATION
Rも記録的な数字に對処する為に、規定審議会で多様性という

が大きく従来の方針を交換しています。それについては、クラブ計画書に記載いたしましたのでお目通し下さい。

また、先ほど加藤幹事より発表がありました2019年の規定審議会で、メークアップの規定や職業分類の制限等に大きな変化がみられます。これらは、会員が集まりやすく、退会者が出なくなるような方策と思われる。また、10年、20年先のロータリーの存続に對し、若い世代の会員、今より多くの女性会員を募ることを求めています。



チャーターメンバーが多くいらっしゃる中で在籍25年の私が申し上げるのもどうかと思いますが、名古屋市内には25ロータリークラブがあり、名古屋大須ロータリークラブが未来に向かって発展できるかどうかは、



この数年のRの変化を先取りして対応できるかにかかっているとされます。厳しい規定がほほなくなる状況で、いち早くそれらを取り込み、新しい変化あるクラブになる必要があると思います。そうしないと、折角の新入会員の人材を他の24ロータリーに取られてしまいます。

名古屋大須ロータリークラブに出席すること、奉仕活動をするのが楽しくなければ、誰も来てくれません。一年の願いは、楽しいロータリーライフが送れることです。各委員会の委員長、委員の皆様方のご協力をお願いし、次年度には会員が増えて大原会長にバトンタッチできる様、よろしくお願い申し上げます。

なお、次年度からは、会長後任がない場合には、さらに1年継続できるという規定もできたようです。大変な時代と痛感します。



Rotary 2760地区 HONOLULU HAWAII 2020
R1 国際大会 (アメリカ合衆国ハワイ州・ホノルル)
2020年6月6日~10日
・2760ゴルフ大会 6月5日(金)
・ガバナーナイト 6月6日(土)

しかし、時に流されるばかりでなく積極的に様々な事業に取り組むことも必要だと思います。ロータリー財団のグローバル補助金、地区補助金を使い大須の力で行事を進めたい、国際奉仕委員長、社会奉仕委員長には忙しくさせますが、是非将来の名古屋大須ロータリークラブのために、十分な活動をしていただくようお願いいたします。

そして、来年6月には、身近な海外であるハワイでR1国際大会が開催されます。地区では、伊藤靖祐ガバナーが参加を提唱、すでにガバナーナイトをハレクラニホテルで、地区のゴルフコンペをホノルルカントリーで開催するよう準備がなされています。われら名古屋大須ロータリークラブは、草野年度にタイで初めての海外例会を開催しました。それから7年後の鬼頭年度には、ハワイ例会を開催しました。今年度はさらに7年後となります。世界大会に参加して職場例会も再度ハワイで実施

し、国際的なつながりも大切にしたいと考えております。

最後に、ガバナーよりクラブ戦略委員会の立ち上げを検討するよう指示をいただきましたので、従来のクラブアッセンブリーの内容を変更し、委員会活動報告を20%程度とし、80%を戦略討議の場所としてテーマを持って参加いただく場所としたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。

変化と、柔軟性を取り入れる地区方針を大いに利用して楽しいロータリーライフができますよう、各委員長をはじめ、会員皆様のご協力をお願いして会長所見とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

幹事所見 幹事 加藤巳千彦

皆さん、こんにちは。19-20年度名古屋大須ロータリークラブの幹事を仰せつかりました加藤でございます。

昨年1年間、副幹事として前年度の杉本幹事にいろいろと教えていただき、幹事という仕事の大変さを身に染みて実感いたしました。杉本前幹事からは「加藤さん、本当に大丈夫？」と何度も声をかけて頂きました。はだして自分に幹事の大役を務めることが出来るのだろうかと思ひながら本日の幹事所見の日を迎えました。



思い起こせば、2006年に入会させていただきまして、ロータリー歴も13年を過ぎました。高校までは名古屋で過ごしましたが、大学時代から35歳の時まで名古屋におりました。名古屋に戻ってからJCに誘われたのですが、35歳になっておりました。本業も大変でしたので、お断りした矢先、父が肺がんで他界いたしました。38歳の時でした。

父の後を継ぎ、会社経営をすることになったのですが、3年ほどしか父と仕事を共にしなかったもので、仕事の上では大変な時期を過ごしました。その頃、いろいろなお世話になったのが、名古屋大須ロータリークラブの会員でいらっしやるサンポッカサービスの佐々木功会長でした。

父はロータリークラブにもフィオンスクラブにも入っておりませんでしたので、様々な奉仕活動をする団体程度の認識しかありませんでした。取引先の社長から入会を誘われたりしましたが、本業が

忙しいという理由でお断りしてまいりました。

何とか会社が軌道に乗り始めたころに、佐々木さんと故・新沼操さんが会社にみえて、名古屋大須ロータリークラブへ勧誘してくださいました。父が亡くなり、大変だった時期にとてもお世話になった佐々木さんからの誘いなのでお断りすることができず、また、大須で生まれ大須で育ったこともあり、名古屋大須ロータリークラブに入会させていただきまして、44歳の時です。

入会后、先輩会員の皆様も本業がお忙しいにもかかわらず、ロータリー活動にも精力的に、かつ真面目に参加されている中で、私自身は国内外の出張が多かったり、仕事が多忙との理由で例会の出席率が大変悪いロータリアンでありました。私のような不良ロータリアンが幹事の大役を全うできるのか悩みましたが、柴岡会長から、会社もすぐ目の前だし、行き来しやすいし幹事をやってほしいと言われ、今までの不良ロータリアンであった反省もあり、務めさせていただくこととなりました。

副会長には同じ大須界隈の近藤明美さんが務められるので、今年度は大須界隈にいる会長、副会長、幹事の年度となります。今月からの1年間、柴岡会長の年度の幹事として、会長方針であ

る「楽しいロータリーライフ FUN ROTARY LIFE」に沿って、会員各位にとって楽しいロータリー活動が実感できるよう毎週の例会、その他の行事を組立てて参ります。

例えや様々な行事を通じて、昨年度、創立35周年を数えた歴史あるこの名古屋大須ロータリークラブが、さらに魅力あるクラブとなっていくことを目指し、柴岡会長を支え、幹事としての役割を精一杯務めさせていただく所存でございます。

さて、昨年度、世界規模でロータリーの会員数が減少に転じました。時代の変化に伴い、若い世代の考え方も変化してきていることを認識して、ロータリー自体も多様な考え方に柔軟に対応することが求められています。

柴岡会長は会長方針で、「今、ロータリーは根本からの変化を求め新しい会員モデルへ新しい会員が入会、新しい組織作りをしていく必要性が求められている」と述べられています。ロータリーの精神を受け継ぐ中で、従来の慣習に囚われず、時代の変化に適応していくため、ロータリーも変化していかななくてはならない時に来ていると感じています。

当名古屋大須ロータリークラブにおいても会員増強がここ数年来の一歩の課題であります。今年度



今年度、会員皆様のご理解と協力をいただき、会長、幹事を経験された方々にも各委員長、副委員長をお願ひするのは、

スタート時の会員数は53名です。クラブ発足当初は56名、ピーク時の会員数は101名の会員数でしたので、ピーク時の半分近い会員数まで減少しております。このような状況を受け、毎年、「会員増強」を最優先課題として取り上げていますが、入会していただいても数年在籍して退会される傾向にあり、結果として会員数の増加につながっておりません。

この名古屋大須ロータリークラブの魅力が伝わらないうちに退会される会員もみられるため、柴岡会長から、もっと若い世代にロータリーの魅力を伝えるために、形式にとらわれず、楽しいロータリー活動を模索していくため、例年より夜間例会を多くして年6回、新会員との親睦を深めるため、新会員歓迎会を前後期各一回ずつ開催したり、ご家族にも楽しんでいただける家族旅行を企画してまいります。

大変心苦しく申し訳なく思っておりますが、快く引き受けていただきまして、大変感謝いたしております。特に、ロータリー歴が浅い会員が退会される傾向にある中、何年も連続して委員長やそれに準じる役をお願いしなければならぬのが現状で、この状況を変えてくためにも新入会員を増やしていかなくてはなりません。

入会時はロータリーのことがよくわからず、まずは例会に参加してロータリーの雰囲気を感じて頂き、先輩会員との会話を通じてお互いを知り合うことから始まりです。各委員会に所属し、委員会活動や各同好会の活動に参加しながらロータリーの楽しさや先輩会員から様々な学びを頂き、ロータリーライフを楽しんでいただきたいのですが、若い世代の方は本業とロータリーの両立をうまく出来なく退会される方もいらっしゃいます。

ロータリー歴の浅い会員の退会を防ぐために、2ヵ月に1回程度、先輩会員によるロータリーについてのフォローアップ研修会で親睦を図りながら、ロータリー活動への戸惑いや悩み等も聞けるような場を設けます。吉田憲一(会員組織委員長)、丹下親睦活動委員長とともに会員増強に尽力して参りますので、皆様のご協力を何卒よろしくお願い致します。



また、先この規定審議会で従来では考えられないような柔軟で多様な考え方で、ロータリーの持続性と成長を模索されています。ロータリーの原点に立ち返り、時代の変化とともに、変えてはいけないところを変えていかなければならぬところをしっかりと見極め、「楽しいロータリーライフ」を目標にこの一年間取り組んで参りたいと思っております。

この一年間、皆様のご協力ご理解、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

「清聴、有難うございました。」

18-19年度表彰状披露

「ロータリー国際理解賞」

ロータリー国際理解教室
2018年12月26日(水)
於 星城中学校(豊明市)
未来を担う星城中学校生徒

Rotary
意義ある奉仕賞

受賞ロータリークラブ
名古屋大須ロータリークラブ

貴クラブの優れた社会奉仕活動をここに表彰いたします

R12760地区 2018-19年度
執行委員長 杉本 忠

80名以上もに、「ミャンマー内戦孤児をまもるため」と題して国際的人材を育成するための国際理解教室を開催しました。

「ガバナー特別賞」

ミャンマー国マンダレー市域の内戦孤児院への設備支援
2019年3月19日(火)
於 ミャンマー国 シェンエグ二孤児院



ミャンマー国マンダレー市域の内戦孤児院において、100名の児童が一堂に会食できる食堂建設、金属製の水タンク

設置、虫歯予防指導、スポーツなど遊具支援食事支援を実施しました。



ガバナー特別賞
有意義な事業部門

名古屋大須ロータリークラブ 殿

貴クラブは、下記の事業達成を通じてロータリーの発展に多大に寄与されました。よってその功績を称えここに表彰いたします。

ミャンマー国マンダレー市域の内戦孤児院への設備支援

R12760地区 2018-19年度
執行委員長 杉本 忠



新旧会長・幹事バツシ継承

歴代会長及び歴代幹事人受け継がれているバツシが、松本哲朗直前会長から柴岡正将会長、杉本忠夫前幹事から加藤巳千彦幹事へ手渡されました。



7月18日(木)例会の案内

委員長所見
国際奉仕委員会
委員長 堀江 英弥さん
青少年奉仕委員会
委員長 大上 晃延さん
親睦活動委員会
委員長 丹下 富博さん

7月25日(木)例会の案内

派遣青少年交換学生滞国報告
18-19年度
派遣青少年交換学生
中野 愛さん

*派遣青少年交換学生壮行会
大上 夏生さん

公共イメージ向上委員会
内藤 明・杉浦 令淑
飯田 昭夫

*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。